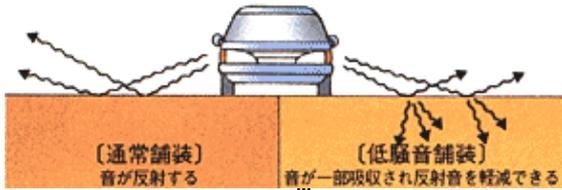


施策－４ 連携と協働による都市の魅力づくり

環境の保全と創出

車道の低騒音舗装

沿道の自動車騒音を低減するため、低騒音舗装等の整備をしています。



道路照明のLED化

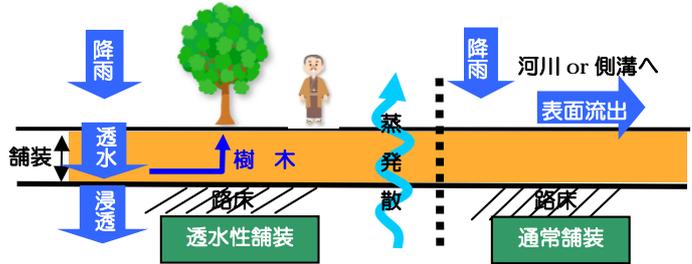
LED(発光ダイオード)道路照明灯は、既存の道路照明灯(水銀灯、ナトリウム灯)に比べて消費電力が小さく寿命が長い特性がありますが、JIS規格が定められていないなど、活用にあたり製品の信頼性・有用性の把握が課題となっていました。そこで平成21年度に一定以上の水準技術を有する製品を認定する「大阪府LED道路照明技術評価制度」を創設し、新設・更新する際には認定製品を使用することでLED化を進めており、平成24年度については9社の製品を認定しました。

また、平成24年度から、リース方式による道路照明灯のLED化に取り組んでおり、平成24年度は約15,000灯をLED化しました。平成25年内に府が管理する道路照明灯約23,000灯の全灯LED化を完了する予定です。

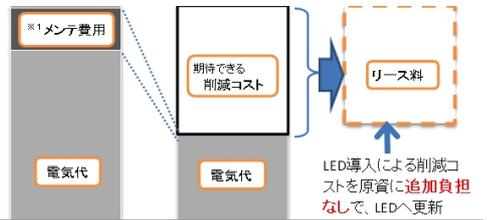
※透水性舗装とは、雨水を空隙の多い舗装体を通し、直接路体に浸透させる構造のものです。

歩道の透水性舗装

市街地で利用者の多い地域の歩道部を中心に整備しています。



LED道路照明リースのイメージ



現状 LEDリース導入
※1:メンテ費用は、照明柱の補修更新や事故処理などを除いたもの。

地域力の再生、笑顔 OSAKA の推進

アドプト・ロード・プログラム

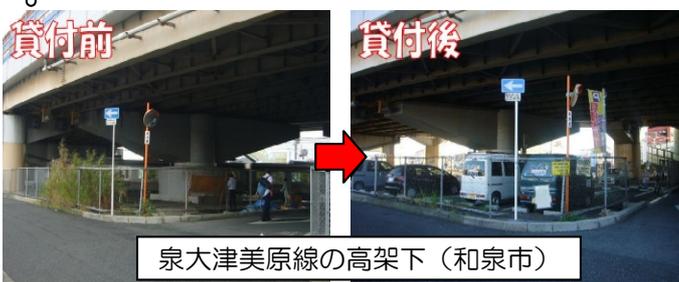
アドプトとは「養子縁組をする」という意味であり、府民の方々に道路の清掃や緑化活動を行っていただくもので、平成24年度末には約400団体に活動していただき、大阪府はその活動の支援をしています。この活動を通して、コミュニティの活性化や、各々の地域特有の魅力づくりへと、様々な取組みへ展開していきます。

大阪中央環状線一斉清掃「中環をきれいにする日」

府道大阪中央環状線において、沿道企業や学校、自治会、ボランティアなどの多くの方々の協力を得て、昭和60年度より毎年9月に中環の歩道の一斉清掃や啓発活動を行っています。平成24年度は9月20日に開催し、約2,600人の参加がありました。また、11団体の企業等より協賛金、配布グッズ等の協賛を得て、官民協働で盛り上げました。今後も「笑顔 OSAKA」の旗印のもと、感謝と笑顔の輪を広げていきます。



高架下・道路予定区域の有効活用



高架下・道路予定区域を公募を介して占用させ、当該箇所の維持管理に係る手間・費用を減らすとともに、当該箇所の占用許可に係る占用料を道路の維持管理費に充当します。

道路施設を活用した広告事業

道路施設を有効活用し、得られた収入を道路の維持管理費用に充当する取り組みを実施しています。平成24年度は千里中央駅の連絡通路において、支柱に広告を掲出しました。（広告掲出収入 年間55万円）



千里中央駅 連絡通路

光の回廊づくり「アドプト・ライト・プログラム」

安全に安心して暮らせるまちづくりを推進するとともに、道路照明灯の効率的かつ効果的な維持管理を行うことを目的に、企業と大阪府が協働で、日常点検・維持管理を行うもので、参加企業には1灯あたり年間2万円を協賛いただきます。平成24年度実績として110灯（220万円）で実施しました。今後も広く募集をし、さらなる維持管理費の確保を目指します。



歩道橋リフレッシュ事業

企業等に歩道橋の塗替えを負担頂く代わりに、病院、大学、大規模商業施設等の事業所への道先案内を表示するものです。平成17年度から実施しており、平成24年度までに11橋で実施しました。府民とかかわる様々な場面で、引き続き事業PRを実施し、歩道橋の適切な維持管理と交通の円滑化に寄与していきます。



主要地方道京都守口線 市駅前横断歩道橋

ネーミングライツ事業

道路施設の名称（通称）を命名する権利を企業等に売却することで、契約料を得るものです。得られた収入は道路の維持管理費に充当されます。平成21年度に全国初の歩道橋ネーミングライツとして「大阪スバル枚方パーク店前伊加賀歩道橋」が成約しました。その後、平成24年度までに全10橋で実施しております。今後も広く募集をし、さらなる維持管理費の確保を目指します。



(マクドナルドロゴ) 羽曳野 I C 歩道橋

賑わい・街並みの形成

道路等の無電柱化、街並みの形成

大阪高槻京都線（吹田市）



◆重点化方針

- ・大阪ミュージアムなど景観に配慮する地域の無電柱化を重点。
- ・駅前、官公庁街など市街地路線の無電柱化を実施。

◆事業路線

- ・国道479号（吹田市）
- ・府道大阪港八尾線（八尾市）
- ・美原太子線（太子町） など

歴史と文化を活かしたまちづくり

- ◆地域の歴史文化を活かして、誰にでも親しめる街道づくりを目指し、府内を通る八つの歴史街道（※）を位置づけ、さまざまな事業に取り組んでいます。

※歴史街道：「竹内街道」「熊野街道」「京街道」「西国街道」「東高野街道」
「西高野街道」「高野街道」「暗越奈良街道」

- ◆街道の歴史や見どころを知り、街道散歩をより楽しんでいただけるよう、「街道ウォーキングマップ」を作りました。マップはWebページから自由にダウンロードできます。

詳しくは、[大阪 歴史街道](#)

[検索](#)

URL:<http://www.pref.osaka.jp/doroseibi/kakusyusesaku/rekishikaidou.html>

- ◆竹内街道では、NPO、企業、行政が一体となって、「最古の官道“竹内街道”ルネッサンス構想推進協議会」を組織し、竹内街道と地域が持つ魅力を掘り起こし、交流の歴史や道の役割を広くPRしています。竹内街道（大道）では2013年に敷設1400年の節目を迎えることを契機に、府県を越えて沿道市町村、企業・大学・地域・民間と連携しながら、周辺地域の魅力を再発掘し、街道の魅力を高め、地域活性化等に繋げるよう取り組んでいます。

府民協働による道しるべの設置



熊野街道（泉南市）



竹内街道「灯路祭り」（太子町）